

(仮称) 道の駅姫路に関する
サウンディング型市場調査の実施
について

兵庫県姫路市

令和3年10月4日公表

姫路でワクワク

★ TURN ★
IDEAS INTO
REALITY

してみませんか？

姫路といえば「姫路城」から

姫路といえば「道の駅」へ

みなさんがワクワクする道の駅を
姫路市と一緒に創りませんか？

- 💬 こんなアイデアあるよ！
- 💬 こんなことなら協力できるけど？
- 💬 こうすれば儲かるよ！

私たちに ぜひ聞かせてください

調査の目的

- 本市では、世界遺産・国宝姫路城を中心に国内外から多くの観光客を迎えています。来訪手段の約7割が自動車であることから、車利用者の休憩機能や観光情報発信機能を有する道の駅の整備が求められる状況にあり、市内初となる道の駅の整備を検討しています。
- 令和2年度には基本構想を策定し、整備予定地を花田インター北東付近に定め、「播磨の実力（みりよく）にあふれ、世代・地域を越えた交流を生み出す道の駅」をコンセプトとしました。
- **本道の駅では、姫路市主導で行うのではなく、官民連携による整備・運営手法の導入や導入機能・サービスへの民間事業者の経験・ノウハウの活用等、民間事業者の方々とともに作り上げていきたいと考えています。**
- そこで、民間事業者との対話による、アイデアや意見等を調査するサウンディング型市場調査を実施します。

〔サウンディング型市場調査による効果〕

- ◆ 民間事業者と対話することにより、民間事業者のアイデア・ノウハウを生かした活用案の検討が可能になります。
- ◆ 民間事業者にとっては、対話を通じて自らのノウハウと創意工夫を一定程度公募内容に反映する可能性があると同時に、事業者公募段階で本市の意図を十分に理解した事業提案が可能になります。

姫路市の市勢

- ◆ 姫路市は、人口約53万人・面積約534km²を有する中核市です。
- ◆ 世界遺産・姫路城の高い認知度を活かし、年間約928万人（R1年度）の観光客が訪れる観光都市です。
- ◆ 気候は瀬戸内海気候に属し、年降水量、降水日数ともに比較的少なく、四季を通じて温和な日が多い、自然災害の少ない地域です。



(仮称) 道の駅姫路 基本構想

道の駅を創る。
交流を生み出す
世代・地域を越えた
播磨の実力にあふれ、
みりよく



3つの交流を生む基本方針

1 播磨の実力ある産品があふれ
触れることのできる
魅力的な場



2 こどもが楽しみ
三世代が楽しめる
世代を越えた交流の場



3 観光客や市民が集う
地域を越えた交流の場



3つの「道の駅 姫路」の基本機能

- 1 休憩機能**
駐車場、トイレ、子育て応援施設（ベビーコーナー等）等
- 2 情報発信機能**
道路及び地域情報提供コーナー、観光窓口等
- 3 地域連携機能**
地元特産品の販売所、レストラン・カフェ、行政サービスコーナー等

【参考事例】 (イメージ)



3つの「利便性・魅力」の向上機能

- 1 広域防災拠点機能**
広域支援部隊の活動拠点、ヘリポート、防災倉庫、芝生広場等
- 2 交通結節機能**
バス停留所（パークアンドバスライド）、レンタサイクル等
- 3 体験機能**
農業体験、伝統工芸体験、和菓子づくり体験等

【参考事例】 (イメージ)



3つの「にぎわい拠点」の交流機能

- 1 観光ゲートウェイ機能**
観光・移住コンシェルジュ、市内・播磨の観光施設との連携等
- 2 こどもの遊び場**
芝生広場、遊具、キッズスペース、一時預かり等
- 3 イベントスペース**
キッチンカー・マルシェ対応広場・設備等

【参考事例】 (イメージ)



(仮称) 道の駅姫路 基本計画 (骨子)

資料3

基本計画骨子案

「(仮称) 道の駅姫路」基本計画 目次

第1章 はじめに

- 「道の駅」とは
- 基本構想における整備の目的と整備コンセプト
- 基本構想における基本方針
- 基本構想における導入機能

第2章 導入機能ごとの検討

- ヒアリング調査
- 主な利用シチュエーションでの行動イメージ
- 導入機能と整備のポイント

第3章 施設規模

- 施設規模の検討の流れ
- 施設規模の算定基準
- 計画交通量
- 計画駐車台数
- 施設規模と敷地規模

第4章 事業対象地の選定

- 事業対象地

第5章 施設配置

- 敷地条件の整理
- 施設配置の考え方
- ゾーニング案の検討
- 施設配置図(案)

第6章 整備・管理運営手法

- 整備主体と整備方法
- 整備・管理運営手法の検討
- 事業収支計画

第7章 計画実現に向けた進め方

- 概算事業費
- インフラ計画
- 今後のスケジュール
- 利用可能な補助制度
- 実現に向けた課題の整理

基本計画骨子案では、主に「第2章 導入機能ごとの検討」についてとりまとめましたので、以下にご説明します。今後、この基本計画骨子案の内容を踏まえて第3章以降を検討してまいります。

第1章 はじめに

基本構想(令和2年度策定)
 「(仮称) 道の駅姫路」のコンセプト
 播磨の実力(みりよく)にあふれ、世代・地域を越えた交流を生み出す道の駅
 「(仮称) 道の駅姫路」の3つの基本方針
 播磨の実力(みりよく)ある産品があふれ触れることのできる魅力的な場
 誰もが楽しめる3世代が楽しめる交流の場
 観光客や市民が集う地域を越えた交流の場

基本計画(令和3年度策定)

第2章 導入機能ごとの検討

1. ヒアリング調査

基本構想のコンセプト・3つの基本方針

主な利用シチュエーションとして次の3つを想定
 子どもの遊び・体験 旅行者へのおもてなし 地元・周辺住民の日常利用

- 「(仮称) 道の駅姫路」のあり方や機能についてのヒアリング
 ○ 「(仮称) 道の駅姫路」の夢を語るアイデア会議(子育て層、道の駅好き、周辺住民員にワークショップ開催)
 ○ 懇話会(関係団体、地元、公務市民、学識者で構成)
 ○ 子育て層にアンケート実施
- 第2回懇話会開催：ヒアリング調査意見を踏まえた意見交換

：ヒアリング調査

アイデア会議	懇話会委員意見	子育て層に対するアンケート
周辺住民 「道の駅」とい るの駅を考えよ		子育てでされているあな たのリクエストやアイデ アを教えてください!
11日 ～15日 民館	回答期間： 7月1日～15日 用紙記入(自由回答)	回答期間： 6月30日～7月18日 すこやかセンター
自治会から推 された地元	「(仮称) 道の駅姫路」 整備検討懇話会委員	回収数 42件 (配布 230 枚、回収率 18.3%) 内訳：157名配布(子育て 学習センタープログラム 参加者、子育て講演会 参加者) 73部持ち帰り(遊戯室に 配架)
「どんな ば、日 計した	1. コンセプトやタ グット、導入機能(施 設等)、整備・管理運営 手法等に関する意見 等	1. 「(仮称) 道の駅姫路」 にあつたらよいと思うも の 2. 公園に行く頻度 3. 週末など休みの日に 行く公園とその理由、さ らに欲しい機能 4. 道の駅を想定した場 合に「こども連れでも行 きやすい」と感じる施設・ サービス(トイレ、食事、 買い物等)
道の駅 を活か り組	2. 姫路市が参考とす べき道の駅や類似施 設(あるいは機能や取 組等)とその理由	



アイデア会議(周辺住民)



主な利用シチュエ

アンケート周知チラシ

動イメージ

地元・周辺住民の日常利用	
にす ター	・日常的な買物として直売所を利用する(野菜等)
を買	・贈答品を買うために直売所を利用する(フルーツ等)
所	・友人が姫路に遊びにきた際にランチに連れてくる
ヒ	・自家栽培の農産物を出荷する
	・おじいちゃん・おばあちゃんの知恵袋を披露する
	・地元の地域活動や学校の発表会をする

イメージ写真



道の駅米沢

情報発信機能
観光情報発信(道の駅米沢)

選抜機能
コート

手ぶら1300
道の駅グランテラス(筑西)

体験機能
イク)

体験農園(いもほり)

花摘み園(道の駅おつこの里)

水あそび場(道の駅ぎのざ)

予定地周辺の状況

- ◆ 花田インター北東付近の国道372号に面した敷地を予定地としています。
- ◆ 周囲は田畑に囲まれた、天川も流れる自然豊かな地域です。
- ◆ 国道372号の24時間交通量は18,912台、昼間12時間交通量は14,501台（H27交通センサス）で、9割が小型車です。
- ◆ 予定地から姫路城に向かう国道372号沿道には大型スーパーや家電量販店等が立地しています。
- ◆ 姫路城など姫路への観光客の交通手段は7割以上が自家用車などでの来訪です。
- ◆ 市外から車で姫路城に来た人の約3割が花田インターや山陽姫路東インターなどを利用しています。（既往調査）



電子地形図(国土地理院)を加工して作成

予定地

- ・ 国道372号に面する敷地
- ・ 面積は約3ヘクタール弱
- ・ 市街化調整区域に位置する

※本事業では、仮造成後の整備を官民連携事業として実施したいと考えています。

サウンディング概要

日時

令和 3 年 1 0 月 1 8 日 (月) ~ 2 9 日 (金)

※土・日曜日を除く

9 : 0 0 ~ 1 6 : 0 0

実施 方式

ご希望の実施方式を選択ください。

- ①サウンディングのみ (場所：姫路市役所又は姫路市総合福祉会館)
- ②サウンディングのみ (WEB会議)

対象者

「(仮称)道の駅姫路」の整備・運営に興味・関心のある事業者

申込

参加を希望される場合は、令和3年10月14日(木)までに、下記の兵庫県電子申請システムにより申請してください。

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1632468823551>



備考

新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、実施内容を変更・中止する場合があります。
変更・中止する場合は、ホームページ、メール等でお知らせします。

対話 内容

- 1 本事業への参画意向
 - (1) 参画可能な事業範囲
 - (2) これまでの類似施設の運営実績、集客の取り組み、商品開発等について
- 2 施設の条件について
 - (1) 事業地の広さ、収益性について
 - (2) (建設事業者向け) 造成工事と建設工事の一括発注の可否について
- 3 官民連携のあり方について
 - (1) 望ましい整備運営手法について
 - ア 市で設計、建設した後に指定管理者を公募する方式(従来方式)
 - イ 予め指定管理候補者を公募・選定した後に、当該選定された指定管理候補者の意見を参考に設計に取り掛かる方式(指定管理候補者事前選定方式)
 - ウ 設計と運営を一括発注する方式(イに設計業務を追加)
 - エ DBO方式(ウに建設を追加し、設計・建設・運営を一括発注)
 - オ DB方式(イと併用可能)
 - (2) 指定管理料0円(独立採算制)とするための希望条件、官民の役割分担について
 - (3) 指定管理者の公募にかかる適切な期間
 - (4) 指定管理者の適切な期間
- 4 道の駅のコンセプトを踏まえた機能・サービス等について
 - (1) コンセプト、ターゲット(特にこどもを重点とすることについて)、導入機能の案について
 - (2) 必要性が高いと考える導入機能について(骨子への記載の有無を問わず)
 - (3) 導入機能、バックヤードの規模に関する提案
 - (4) ゾーニングに関する提案
 - (5) 姫路市内・播磨地域それぞれの地域資源(観光資源、特産品等)との連携や活用のアイデアについて
 - (6) 近隣の農産物直売店、スーパーマーケットの農産物直売コーナーとの共存(すみ分けのアイデア)について
- 5 その他
 - (1) (運営事業者向け) 設計、整備について希望する事項
 - (2) 想定される事業リスク
 - (3) イニシャルコストを抑制するための建物の形状・構法等

サウンディング型市場調査実施要領

目的	<p>本市では、花田インター北東付近に、「播磨の実力（みりよく）にあふれ、世代・地域を越えた交流を生み出す道の駅」の整備を検討しています。</p> <p>本道の駅では、官民連携による整備・運営手法の導入や導入機能・サービスへの民間事業者の経験・ノウハウの活用等、民間事業者の方々とともに作り上げていきたいと考えています。</p> <p>そこで、民間事業者との対話による、アイデアや意見等を調査するサウンディング型市場調査を実施します。</p>
対象施設	(仮称)道の駅姫路
参加資格	<p>道の駅の整備・運営に興味・関心のある事業者（法人及び法人グループ）</p> <p>ただし、姫路市が行う建設工事等の契約からの暴力団排除に関する要綱（平成25年4月1日制定）第3条に定める排除対象業者に該当しないこと。</p>
対話内容	<ul style="list-style-type: none">(1) 本事業への参画意向(2) 施設の条件について(3) 官民連携のあり方について(4) 道の駅のコンセプトを踏まえた機能・サービス等について(5) その他 <p>※詳細は前ページをご参照ください。</p>

サウンディング型市場調査実施要領

サウンディング	<p>日時 令和3年10月18日(月)から同月29日(金)まで ※ 土・日曜日は除きます。</p> <p>方式 ご希望の実施方式を選択してください ・ サウンディングのみ (場所: 姫路市役所又は姫路市総合福祉会館) ・ サウンディングのみ (Web会議)</p> <p>申込 参加を希望される場合は、令和3年10月14日(木)までに、下記の電子申請システムにより申請してください。 https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1632468823551</p> <p>留意事項 サウンディングに出席する人数は、1事業者につき5人以内としてください。 実施日時及び場所は調整の上、後日、電子メールにてご連絡します。 ご希望いただいた日時で、できる限り手配いたしますが、会場等の都合によりご希望に沿えない場合もあります。悪しからずご了承賜りますようお願いいたします。 資料提出は求めませんが、説明のために必要がある場合は、市提出分として6部ご準備ください。なお、資料の返却はいたしません。</p> <p>その他 新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、実施内容を変更・中止する場合があります。変更・中止する場合は、ホームページ、メール等でお知らせします。</p>
実施結果の公表	<p>サウンディングの実施結果の概要について、本市ホームページでの公表を予定しています。</p> <ul style="list-style-type: none">※ 参加事業者の名称は公表しませんが、業種については公表させていただきます。※ 参加事業者のノウハウに配慮し、公表前に参加事業者へ内容の確認を行います。

サウンディング型市場調査実施要領

留意事項

- ◆ 説明会及び対面方式で実施するサウンディングについて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、手洗いなど感染防止対策にご協力いただき、風邪のような症状がある方は参加をお控えください。
- ◆ サウンディング実施後に事業化を検討するに当たり、必要に応じて追加対話（文書照会を含む。）を行うことがありますので、その際にはご協力をお願いします。
- ◆ 今回のサウンディングは、(仮称)道の駅姫路の整備・管理運営手法の導入を検討するための予備的調査であり、事業内容や事業者を決定するものではありません。そのため、その後の事業者公募の内容が、サウンディングで提案された内容を強く反映された内容であっても、当該提案を行った事業者が選定されるとは限りません。
- ◆ サウンディングへの参加実績は、今後の事業者選定の際に優位性を持つものではありません。
- ◆ 双方の発言は、あくまでもサウンディング時点での想定のものとし、何らの約束をするものではありません。
- ◆ サウンディングへの参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。
- ◆ サウンディングには基本計画策定業務の受託事業者（株）地域計画建築研究所）も同席します。

関連資料

- 「（仮称）道の駅姫路」整備基本構想
<https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/0000015054.html>
- 「（仮称）道の駅姫路」整備基本計画 骨子
<https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/0000018703.html>
- その他、懇話会資料など
<https://www.city.himeji.lg.jp/sangyo/category/4-2-9-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

